

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年11月12日 (2015.11.12)

【公表番号】特表2014-532053(P2014-532053A)

【公表日】平成26年12月4日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報2014-066

【出願番号】特願2014-533375(P2014-533375)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 31/69 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 31/407 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 5/078 (2010.01)

C 0 7 K 16/24 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 16/18 Z N A

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 31/69

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 31/407

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 N 5/00 2 0 2 J

C 0 7 K 16/24

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月25日 (2015.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

MHC クラス I 型ポリペプチド関連性配列 A (M I C A) に免疫特異的に結合する抗体
または抗体断片を含む組成物であって、該抗体または抗体断片は重鎖可変領域 (V_H) お
よび軽鎖可変領域 (V_L) を含み、

(a) V_H 相補性決定領域 (CDR) 1 は配列番号 153 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 2 は配列番号 156 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 3 は配列番号 158 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 1 は配列番号 160 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 2 は配列番号 162 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 3 は配列番号 164 に記載のアミノ酸配列を含むか、

(b) V_H 相補性決定領域 (CDR) 1 は配列番号 190 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 2 は配列番号 192 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 3 は配列番号 194 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 1 は配列番号 197 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 2 は配列番号 199 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 3 は配列番号 201 に記載のアミノ酸配列を含むか、または

(c) V_H 相補性決定領域 (CDR) 1 は配列番号 208 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 2 は配列番号 210 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_H CDR 3 は配列番号 212 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 1 は配列番号 215 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 2 は配列番号 217 に記載のアミノ酸配列を含み、 V_L CDR 3 は配列番号 219 に記載のアミノ酸配列を含む、
組成物。

【請求項 2】

抗体または抗体断片が

(a) 配列番号 149 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 151 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；

(b) 配列番号 186 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 188 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；または

(c) 配列番号 204 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 206 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 95% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

抗体または抗体断片が

(a) 配列番号 149 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 151 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；

(b) 配列番号 186 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 188 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；または

(c) 配列番号 204 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 206 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 98% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

抗体または抗体断片が

(a) 配列番号 149 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 151 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；

(b) 配列番号 186 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 188 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_L ；または

(c) 配列番号 204 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99% 同一性を有するアミノ酸配列を含む V_H 、および配列番号 206 に記載のアミノ酸配列に対し少なくとも 99%

%同一性を有するアミノ酸配列を含むV_Lを含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

抗体または抗体断片が

(a) 配列番号149に記載のアミノ酸配列を含むV_H、および配列番号151に記載のアミノ酸配列を含むV_L；

(b) 配列番号186に記載のアミノ酸配列を含むV_H、および配列番号188に記載のアミノ酸配列を含むV_L；または

(c) 配列番号204に記載のアミノ酸配列を含むV_H、および配列番号206に記載のアミノ酸配列を含むV_L

を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

医薬組成物として処方された、請求項1 - 5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項7】

スベロイルアニリドヒドロキサム酸(SAHA)、トリコスタチンA(TSA)、LAQ824、パノピノスタット(LBH589)、ベリノスタット(PXD101)、ITF2357、ロミデプシン(FK228)、エンチノスタット(SNDX-275/MS-275)、MGCDO103、バルプロ酸、フェニル酪酸、AN-9、CHR-3996、およびCHR-2845からなる群から選択されるヒストン脱アセチル化酵素(HDAC)をさらに含む、請求項1 - 6のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項8】

ボルテゾミブ、NPI-0052、カーフィルゾミブ(PR-171)、CEP18770、およびMLN9708からなる群から選択されるプロテアソーム阻害剤をさらに含む、請求項1 - 7のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項9】

抗CTLA-4抗体、抗PD-1抗体、抗PDL-1抗体およびそれらの1つ以上の組み合わせからなる群から選択される抗体をさらに含む、請求項1 - 8のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項10】

癌を処置する方法における使用のための、請求項1 - 9のいずれか一項に記載の組成物

。